

アメリカが沈むとき (1994)

ENEMY WITHIN

メディア 映画

ジャンル サスペンス

製作国 アメリカ

時間 86分

公開情報 劇場未公開・ビデオ発売

【解説】

ジョン・フランケンハイマー監督の緊張感溢れるポリティカル・フィクション「五月の七日間」を、1997年に置き換えて製作したアレンジ・リメイク作。

イランとイラクが同盟を結び、某国は核兵器を保有するという緊迫した世界情勢の中、危機感を感じたアメリカ連邦議会は軍備費30%UPを可決。しかし大統領（ウォーターストン）はこの条案に否定的であり承認のサインを拒もうとしていた。一方、参謀本部に勤めるマック大佐（ウイティカー）は軍のコンピュータから奇妙な作戦の事を知る。それは“スラムダンク作戦”と名付けられたCIAとの合同秘密演習。某国に侵入し核兵器を奪取するという想定で、10万もの兵士が参加する異常とも思えるものだった。しかもこの演習用には実弾の発注や化学兵器の使用許可まで出ているため、不信に思ったマックはロイド将軍（ロバーズ）に真偽を問いたのだが、満足のいく返答は得られなかった。やがて司法長官が謎の死を遂げるという事件が起きる。マックは友人を介して大統領に接近を図るが……。

【クレジット】

監督	ジョナサン・ダービー	Jonathan Darby
製作	ロバート・A・パパツィアン	Robert A. Papazian
製作総指揮	ピーター・ダグラス	Peter Douglas
脚本	ダリル・ポニックサン	Darryl Ponicsan
	ロン・バス	Ron Bass
オリジナル脚本	ロッド・サーリング	Rod Serling
撮影	キース・ヴァン・オーストラム	Kees Van Oostrum
音楽	ジョー・デリア	Joe Delia
出演	フォレスト・ウイテカー	Forest Whitaker
	サム・ウォーターストン	Sam Waterston
	ジェイソン・ロバーズ	Jason Robards
	ダナ・デラニー	Dana Delany
	ジョセフ・ソマー	Josef Sommer
	ジョージ・ズンザ	George Dzundza
	イザベル・グラッサー	Isabel Glasser
	デイキン・マシューズ	Dakin Matthews
	ウィリアム・オリアリー	William O'Leary